													(単1位:十円)
Ē	団 体 名	筑紫野市	2	22年 国調人口	100,172	面積	職員数	一般職員	うち技能労務職	教育公務員	消防職員	臨時職員	計
類 型 Ⅲ一3		24.3.31住基人口		101,071	87.78 km²	418	413 17		5			418	
区 分		決算額		区 分	決算額	収支の状	況	標準	其 財 政 規	見模		財調基金	2,738,718
地 方 税		12,741,357	人	件費	4,074,301	歳入総額 /		普通交付税		3,591,374	積立金 現在高	減債基金	431,298
地方記	譲与税	273,429		うち職員給	2,413,338		32,519,631	標準税卓	以入額等	12,934,291	2012.1-3	その他	3,903,869
利子割交付金		36,972	扶	助費	7,567,679	歳出総額 B		計(臨時財政	対策債含む)	18,184,732	地方債	政府資金	17,340,267
配当割交付金		23,150	公	債 費	4,781,798		31,616,682	税 収 入 状 況(現年課税分)		現在高	その他	13,793,540	
株式等譲渡所得割交付金		5,752		元利償還金	4,781,441	歳入歳出差引額 C		調 定 済 額 12,748,10		12,748,164	現債高倍率(倍)		1.71
地方消費税交付金		832,031		一時借入金利子	357	A—B	902,949	収 入	済 額	12,504,037	債務負担	物件の購入等	3,074,378
ゴルフ場利用税交付金		54,986		(小 計)	16,423,778	翌年度へ繰り D		徴 収 率 (%)		98.1	行為額	保証又 確定	
特別地方消費税交付金			物	件費	3,766,926	越すべき財源	474,486	財政力指数の状況		状 況	(翌年度以降	は補償未定	1,539,046
自動車取得税交付金		69,345	維持	持補修費	117,769	実質収支E		基準財政需要額		13,701,675	支出予定額)	その他	5,666,296
軽油引取税交付金			補具	助費等	3,603,931	C-D	428,463	基準財政収入額		9,996,136		実質的なもの	
地方特例交付金		131,891		うち一部組合負担金	1,896,276	単年度収支 F		財政力指数(3年平均)		0.750	土地開発基金現在高		533,058
地方交付税		4,013,243	繰	出 金	2,709,278		△ 373,682	健全化判断比率 (9)		(%)	歳出決算構成比の状況		況(%)
内	普通交付税	3,591,374	積 立 金		489,368	積立金 G		実質赤字比率		_	義務的経費		51.9
訳	特別交付税	421,869	投資及び出資金・貸付金		923,010		337,354	連結実質赤字比率			人 件 費		12.9
一般財源(計)		18,182,156	前年度繰上充用金			繰上償還金 H		実質公債費 比率 21年度 22年度 23年度		12.7	公 債 費		15.1
交通安全対策特別交付金		21,996	投資的経費		3,582,622		500,000			13.2	投資的経費		11.3
分担金及び負担金		485,013	うち人件費		90,880	積立金取崩し額				13.2	普通建設事業費		11.0
使,	用料	375,404		普通建設事業費	3,501,066		192,587		21-23平均	13.0	うち単独事	業費	6.9
手	手 数 料 302,036		内 内 訳 本 神独事業費 その他		1,315,237	実質単年度収支 J		将来負担比率	39.5		失業対策事業費		
国庫支出金		5,060,537			2,184,329	F+G+H-I	271,085	資金不足比率(水道事業)		_	その他		36.8
国有提供交付金		1,693			1,500	歳出決算倍率(倍)		資金不足比率(下水道事業)		_	公営事業会計へ		の繰出
県支出	県支出金 1,9			災害復旧事業費	81,556		1.74	資金不足比率 (農業集落排水事業特別会計)		_	国民健康保険事業		868,317
財産	収入	43,162		失業対策事業費		経常一般財源等収入	16,948,885		負担比率	21.4	後期高齢和	当医療事業	911,611
寄	附 金 260		į	歳 出 合 計 31,616,682		経常経費充当一般財源	16,745,319	実質収支比率		2.4	介護保険事業		730,956
繰 入 金		1,353,923	収益事業の) 状 況			経常一般財源比率		93.2	農業集落排水事業		198,391
繰 越 金		962,937	収益事業収入					経常収支比率		90.0	公共下水道事業		701,988
諸」	収 入	1,373,264	標準財政規模に対する割合(%)		うち人件費			18.9	,				
地方債		2,428,967	基準	財政需要に対する割合(%)					うち公債費	22.6			
うち減税補てん債						(注) 公債費負担比率= (13表32行11列/ { (13表38行11列}) + (13表40行11列) } 実質収支比率=実質収支/標準財政規模							
うち	臨時財政対策債	1,659,067				吴貝収又							
歳 入 合 計		32,519,631				然比学の側は小数点第2位を四倍五人し、信学の側は小数点第3位を四倍五人する。 経常収支比率は、減税補てん債及び臨時財政対策債を経常一般財源に加算したもの。							
											油세포모		